

K 広報くにみ Kunimi

Jul.2021
No.576

7

水遊び、楽しいね!!

Contents (主な内容)

- ② 避難情報に関するガイドライン
- ⑤ あつかし千年公園オープン
- ⑥ 国見町国民健康保険税
- ⑨ 歴まちさんぽ
- ⑩ まちのわだい

普段から防災マップで確認を

避難方法を確認し、できることから準備しましょう



国見町防災マップ

国見町防災マップ



土砂災害警戒区域と浸水想定区域、指定避難所等が確認できます。家庭や地域で避難経路や避難場所を話し合う際に活用してください。

災害が発生しやすい箇所を確認

自宅やよく利用する施設、通勤・通学路などでどのような災害が発生する可能性があるか、防災マップで確認しましょう。防災マップは住民防災課や町ホームページで閲覧できます。

避難所を確認

避難所と併せて、自宅から避難先までのルートに河川の氾濫や土砂災害の危険性がないか確認しましょう。また、避難所は災害の状況により開設を決定するため、近くの避難所が開設されない場合があります。自宅近く以外の避難所も確認しておきましょう。

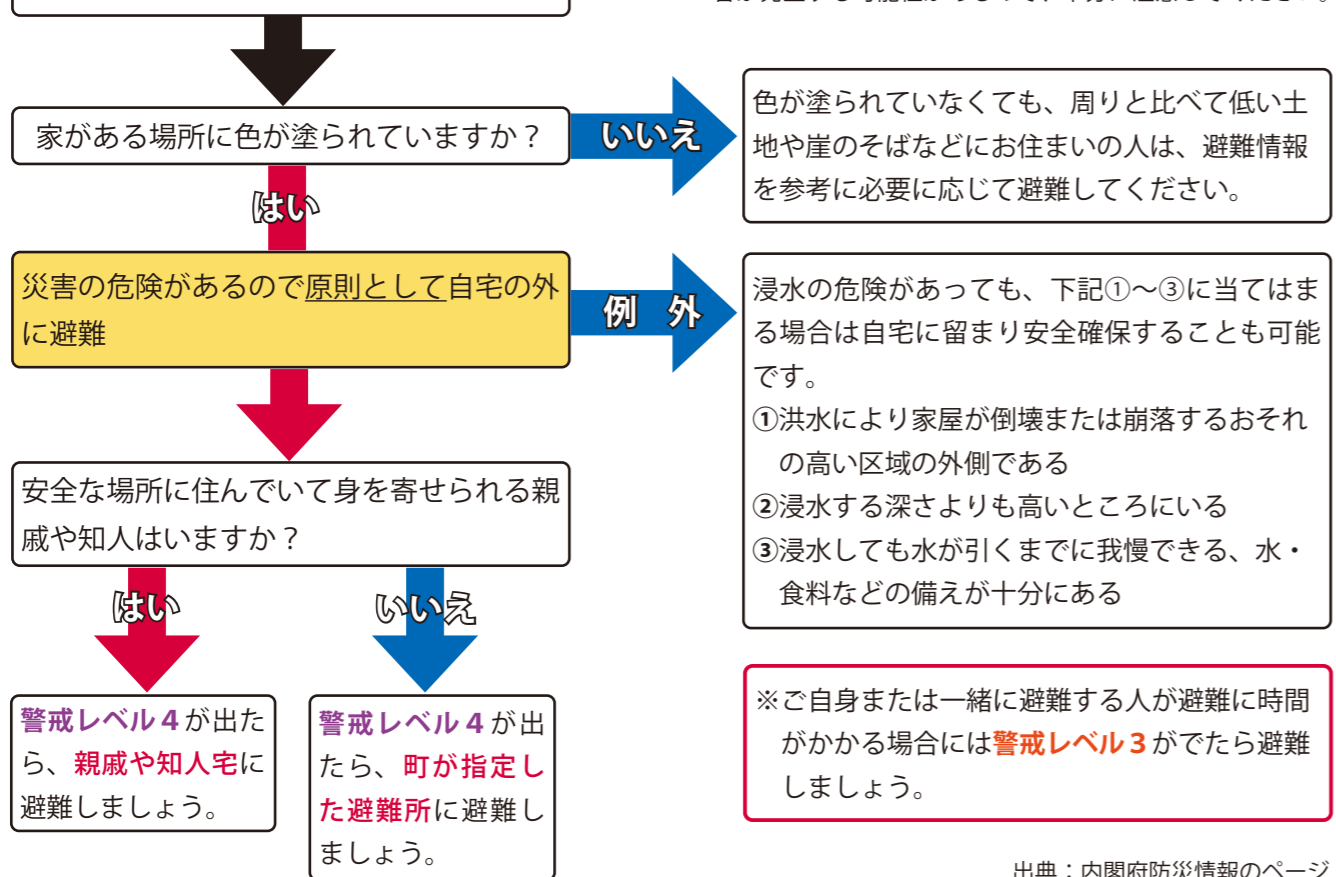
水害・土砂災害時の避難行動判定フロー

あなたがとるべき避難行動は？



※防災マップは浸水や土砂災害が発生する恐れの高い地域を着色した地図です。着色されていない地域（地点）でも災害が発生する可能性があるため、十分に注意してください。

防災マップ（※）で自分の家がどこにあるのか確認し、印をつけてみましょう。



出典：内閣府防災情報のページ



災害時の避難行動を考える

自然災害から身を守るために

災害に対する心構え

7月から10月にかけて、台風や梅雨前線の影響により、大雨や洪水などの自然災害が発生しやすい時期となります。特に近年では、これまでの想定をはるかに超えるような豪雨や突風など、人命に危険を及ぼすほどの激しい気象現象が頻発しています。当町においても甚大な被害をもたらした、一昨年の「令和元年台風第19号」が記憶に新しいのではないのでしょうか。

一人ひとりが自分の身を守る「自助」や地域社会の人と助け合う「共助」が求められます。いざという時に備えて自分の家の防災対策や災害発生時の身の安全な守り方など、必要な対策を考えておくことが重要です。



河川の氾濫により甚大な被害を受けた川内地区

避難情報に関するガイドラインの改定

国は、東北、関東甲信越を中心に甚大な被害をもたらした令和元年台風第19号を教訓とし、ガイドラインを改定しました。激甚化・頻発化する豪雨災害に対し、避難情報をより明確に、迅速な避難につなげるため、これまでの「避難勧告等に関するガイドライン」の名称を含め、「避難情報に関するガイドライン」と改定し公表しました。

今後は、改定されたガイドラインに基づき「避難勧告」は廃止、「避難指示」へ一本化されます。

ひなんしじ 避難指示（警戒レベル4）で必ず避難



警戒レベル	状況	避難情報等	避難行動等
5	災害発生又は切迫（大雨特別警報に相当）	緊急安全確保	命の危険 直ちに安全確保!!
4	災害のおそれ高い（土砂災害警戒情報に相当）	避難指示	危険な場所から全員避難
<警戒レベル4までに必ず避難!!>			
3	災害のおそれあり（大雨・洪水警報に相当）	高齢者等避難	危険な場所から高齢者等は避難
2	気象状況悪化	大雨・洪水注意報等（気象庁が発表）	自らの避難行動を確認
1	今後気象状況悪化のおそれ	早期注意情報（気象庁が発表）	災害への心構えを高める

トラクターの操作講習会を開催

トラクターの操作講習会が6月3日に開催され、トラクターの取り扱いや運転操作などを長期研修生5名が学びました。ヤンマーアグリジャパンの石川謙二さんが講師を務め、整備や洗車の際に注意すること、エンジンがかかる際の確認事項などの基本的な説明を受けました。実際に研修生がトラクターを運転し、畑の耕うん作業を行うなど、充実した内容の講習会となりました。



取っていました。運転の講習が始まると、研修生は緊張しながらもトラクターのエンジンをかけ、前進・後退・耕うんの作業をそれぞれ体験しました。機械操作の複雑さに初めは戸惑っていましたが、繰り返し練習するにつれ、緊張が和らいだ様子でした。講師が横に付き添っての運転体験でしたが、研修生らはトラクターを運転し、畑を耕すことができたことに満足した様子で、互いに研修内容を復習し、今後の農業研修に役立てようという意気込みを見せていました。

長期研修生に聞きました

予想以上の難しさに苦労しました

車と違い、手順が多いことに驚きました。単に走るだけでなく、同時に作業機械の操作も必要となるので、操作するのが大変で、車以上にハンドルが利くため、転回する際の調節には特に苦労しました。運転操作だけで手一杯になってしまい、作業機械の操作が疎かになってしまいました。土の性質や作物によって、作業機械の回転数や歯の入れ方を変える必要があるため、これからの訓練でたくさん経験値を積んで身に付けたいと思います。



長期研修生 三栗野 祐司さん

1_整備をする際の注意点を聞く長期研修生 2_緊張の初運転 3_慣れないギア操作に苦戦 4_作業機械について説明する石川さん(右下)



あつがし
千年公園
ATSUKASHI SENNEN KOEN

～1000年のまちから、100年後の未来につなぐ公園～
「あつがし千年公園」7月10日オープン



「阿津賀志山防塁」は「二重堀」とも呼ばれています

町のシンボルである阿津賀志山と、その裾野に広がる阿津賀志山防塁を望む西大枝地区に、その歴史的意義と長大なスケールを体感できる阿津賀志山防塁下二重堀地区歴史公園「あつがし千年公園」がオープンします。公園内には、駐車場やトイレ、案内ギャラリイが整備され、国指定史跡「阿津賀志山防塁」や岩手県平泉町の中尊寺から譲り受けた、奥州藤原氏ゆかりの「中尊寺ハス」を間近で見学でき、自由に散策することができます。

7月10日は、午後7時から落成式を開催。防塁やハス池のライトアップも予定しています。11日から8月15日までは「くにみ蓮まつり2021」が開催され、毎週末は公園の案内や地元産品の販売ブースが設置される予定です。町の新たな憩いの場となる「あつがし千年公園」で、800年の時を超え、今もなお続く国見の歴史物語に触れ、見ごろを迎える中尊寺ハスを愛でながら、奥州合戦当時に思いを馳せてみてはいかがでしょうか。

オープニングイベント



今年ももうすぐ見頃を迎えます



1 ガイダンス施設とトイレ 2 屋根はハスの葉をイメージしたあずまや



地域おこし協力隊活動日記 vol.10



地域おこし協力隊 岡野 希春

こんにちは、地域おこし協力隊の岡野希春です。国見町に移住して1年が経ちました。今回は私の活動内容についてお伝えします!!

関係人口創出プロジェクト「クニミノマド」を始動

今年度からクニミノマドでは、国見町の地域や人々との多様な関わりを生み出し、継続的に関わり続けられる仕組みを作ることで、町との関係人口創出に取り組みます。また、関係人口が生み出す地域内外の人材の相互作用により、地域活性化や地域づくりの担い手を創出していきます。第1弾企画として桃の木オーナー制度を新設しました。

■桃の木オーナー制度とは

このプログラムはあらかじめ申し込みを行い、生育過程を楽しみながら国見町の桃を受け取ることができる取り組みです。国見町は桃の産地ですが、クニミノマドが運営事務局となることで、生産者と消費者をつなぐ仕組みをつくり、新しい販路を開拓できると考えています。今年度はモニター募集を行い、1週間弱で目標の参加者を集めることができ、受付を終了しました。現在、協力農家さんを募集していますので、ご連絡をお待ちしています。今後ともよろしくお願いいたします。



企画調整課総合政策係 ☎ 585-2217

国見町国民健康保険

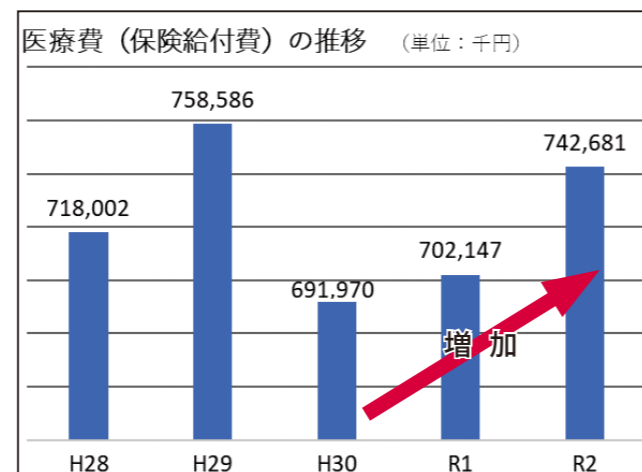
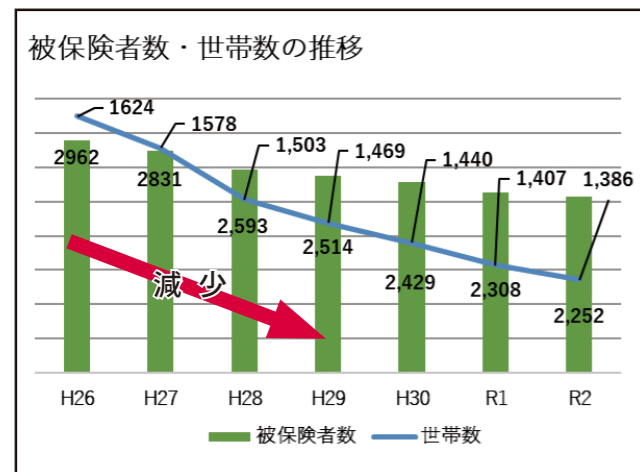
令和3年度の国民健康保険税率が変わります

国民健康保険（国保）は、病気やケガをした際に安心して医療機関にかかることができるよう、加入者のみなさんの保険税（国保税）と国等の公費により成り立っている医療保障制度です。

平成30年度より、国民皆保険制度を堅持し、医療費増加のリスクを分散させるために、県が国保財政の主体となって運営しています。

■国見町の状況は

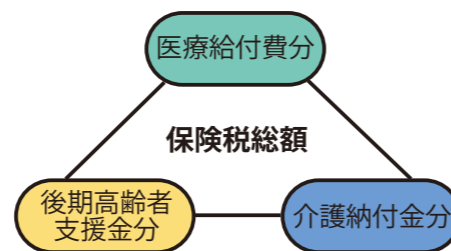
国見町の被保険者数と世帯数は、ともに人口減少や後期高齢者医療への移行により減少しています。被保険者の状況は65歳～74歳の割合が全体の約60%を占め、昨年度の医療費は約7億4千万円と年々増加傾向にあります。このように、国保の支え手が減り、医療費が増加しているため、国保税を上げなければならない状況にあります。



■保険料率の決め方

国保財政運営の主体である県が、県全体の医療給付費分・後期高齢者支援金分・介護納付金分としての必要な金額を算出し、各市町村の被保険者数等に応じて納付金として集めています。

県へ支払う納付金などの必要な歳出見込額から、国・県の交付金などの歳入見込額を差し引いた不足額が町の保険税総額となります。これを所得や世帯の人数に応じて世帯ごとに割り振ることで、各世帯の保険税が決定されます。



◆令和3年度保険税率

令和3年度保険税率	医療給付費分 ※1	支援金分 ※2	介護分 ※3
所得割額	6.24%	2.61%	3.35%
均等割額	24,000円	9,447円	15,447円
平等割額	20,800円	6,643円	7,711円

- ※1 医療給付費（医療に係る費用の7割相当分）に充てるもので、すべての加入者が負担します。
- ※2 後期高齢者（75歳以上の人）の医療費の一部を支援するもので、すべての加入者が負担します。
- ※3 介護保険に要する費用に充てるもので、40歳以上64歳までの加入者（介護保険の第2号被保険者）のみが負担します。

■国保税額計算のモデルケース

ケース	世帯主	妻	子	R3税額	R2税額	増減
①	・世帯主 (45歳) 年収400万円	・妻 (42歳) 専業主婦 収入0円	・子 (18歳) 収入0円 ・子 (15歳) 収入0円	483,700円	401,900円	81,800円
②	・世帯主 (73歳) 年金収入220万円	・妻 (71歳) 年金収入120万円		106,400円	93,800円	12,600円
③	・世帯主 (50歳) 年収120万円	(単身世帯)		68,700円	54,300円	14,400円

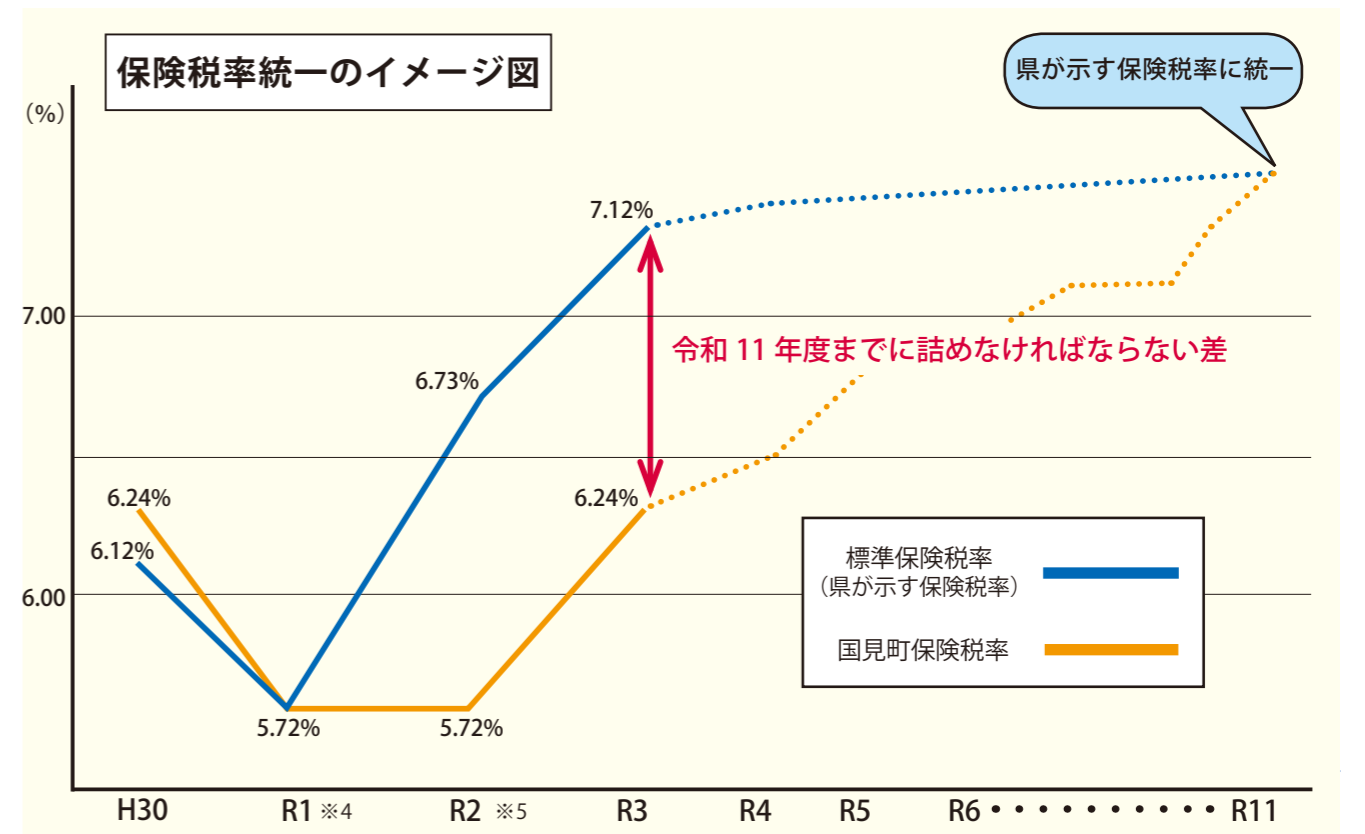


■統一保険税率への移行

県内で統一された保険税率を設定することで、市町村同士の支え合いによる財政運営の安定化と、被保険者負担の公平化が図られます。

県は、統一保険税率の開始時期を令和11年度と決定し、保険税率が急激に上がらないよう令和10年度までを「移行期間」としました。

町では保険税率が急激に上がらないよう、前年度の繰越金や国保財政調整基金（貯金）を使い、ゆるやかに統一保険税率に移行できるよう調整していきます。



- ◎比較のため、所得割の率のみ抜き出してグラフにしています。実際の税額は所得割・均等割・平等割の合計となります。
- ※4 令和元年度は制度改正に伴う前期高齢者の精算分を減額に充てたことによる減少
- ※5 令和2年度はコロナ禍による被保険者の収入減に伴い据え置き（不足分は財政調整基金の取り崩しにより充当）

■次年度以降の見通し

医療費の増加に伴う納付金の増加や、被保険者・世帯数の減少による国保税の支え手の減少により、必要となる保険料の増加が見込まれます。

一人ひとりが生活習慣や医療の受け方を見直すだけで、医療費を削減できます。日ごろから、健康づくりや医療機関の適正受診に努め、医療費の節約に心掛けましょう。

国見町は、千年以上育まれてきた国見の歴史・伝統・文化をこれから百年後に伝えていくため、これらを生かした「歴史まちづくり」を進めています。このコーナーでは町や地域が行っている取り組みについて、毎月お伝えしています。

【企画調整課地域振興係 ☎ 585-2967】
【あつかし歴史館 ☎ 585-4520】



平和への願いが込められた 阿津賀志山三十三観音・八十八大師画像碑群



今月は地域振興係の
よもぎたゆうこ
蓬田祐子が報告します。

阿津賀志山の中腹には、無数の石仏が存在していることをみなさんご存じでしょうか。

阿津賀志山三十三観音・八十八大師画像碑群と呼ばれるもので、町指定文化財にもなっています。

今回はこの画像碑群について、あつかし歴史館の笠松金次さんにお話をうかがいました。

阿津賀志山三十三観音・八十八大師画像碑群は誰が何のために建てたのでしょうか。

画像碑群は、川内村の行者である仏源（木村源右衛門）が幕末の嘉永6年（1852年）頃に建てたと言われています。



石には弘法大師や観音菩薩像が刻まれている

仏源は、四国八十八ヶ所・西国三十三ヶ所観音・坂東三十三ヶ所観音・秩父三十四観音の巡礼によりお受けした、観音菩薩・弘法大師の画像（絵）と木造の弘法大師坐像を奉納するため、阿津賀志山の経が岡に大師堂と草庵を建立しました。建立の際、村の人々に助成を呼びかけ、協力者への感謝を込めて、尊像を一体ずつ石へ刻み、草庵周辺に建てたと言われています。

大師堂は焼失してしまいましたが、東北自動車道整備工事などを経てもなお、約120体の画像碑が地域住民に守られ現存しています。また、昭和40年頃までは祭礼も行われていたそうです。

笠松さんによると、仏源は飢饉や疫病に苦しむ人々を救いたいとの思いから、信仰の象徴である阿津賀志山に画像碑群を建てたと考えられているそうです。

あつかし歴史館では、疫病終息の願いを込め、阿津賀志山三十三観音・八十八大師画像碑群に関する特別展を開催し、町郷土史研究会が行った画像碑の拓本作業の成果などを展示しています。

昔から変わらず受け継がれている、平和を願う先人たちの想いを感じながら見学してください。

歴史まちインフォメーション

あつかし歴史館特別展 阿津賀志山三十三観音・八十八大師画像碑群展

開催期間 前期：6月29日(火)～8月28日(土)
後期：9月4日(土)～11月6日(土)
午前9時～午後4時30分

場所 あつかし歴史館

休館 月曜日

問い合わせ あつかし歴史館 ☎ 585-4520

【あつかし歴史館町民講座】
菊池利雄先生の研究・資料を読む会
「阿津賀志山三十三観音・八十八大師画像碑群」
～タンガラ山の麓で開催された弘法さまのお祭り～

日時 7月21日(火) 午前10時～11時30分
午後1時30分～3時

場所 あつかし歴史館

定員 各回15名程度 電話予約制

申し込み あつかし歴史館 ☎ 585-4520

※今年度は1日2回開催しています。
内容は2回とも同じです。

参加者募集中!

国見の輝き人

～国見町で活躍する人を紹介～
vol.18

今回は、トリミングサロン Jasmine (ジャスミン) の佐藤広章さんにインタビューをしました。佐藤さんは国見町(石母田)出身。専門学校を卒業後、埼玉県でトリマーとして経験を積み、故郷の国見町でお店を開店しました。
【トリミングサロン Jasmine：藤田字南 51-1 ☎ 572-3201】



さとう ひろあき
佐藤 広章 さん
(石母田表)

トリミングを始めようと思ったきっかけは、祖父がコリークラブに入会していて、飼っていたシェルティーを展覧会に出場させていました。小さい頃、祖父と一緒に展覧会に行った時、会場に来ていたトリマーさんたちが、ワンちゃんたちを美しくしていく姿を見て憧れを抱いたことがきっかけになっています。

なぜ国見町に開店しようと思ったのですかー

専門学校を卒業後、埼玉県でトリマーとして仕事に就いていたのですが、結婚を機に町に戻ろうと決心しました。町にはペット関係、特にトリミングのお店が無かったため、飼い主の方の役に立ちたいと思ったことと、少しでも商店街の活性化につながるのではないかと思います。開店しました。

今後の抱負についてー

まずは、お客様に「このお店があって良かった」と思ってもらえるようなお店にできるように頑張りたいです。また、飼い主さんが気づきにくいワンちゃんの病気や不調を見つけられるよう、丁寧なトリミングを心掛けたいと思います。ワンちゃんと飼い主さんのペットライフがより一層楽しいものになるよう、お手伝いできればと思っています。

雑草も
夏だ夏だと
はしゃいだす
佐藤 暖仁

夏の夜
一番星の
道しるべ
目黒 幸愛

雨ふる日
かえるがうたい
子がおどる
佐藤 大智

春の歌
ふきのとうらが
めでめだす
大田 裕菜

国見小学校 (5年生)

心なみオオたち



有功章を伝達された斎藤さん

70回の献血に協力 日本赤十字社銀色有功章

献血70回を達成し、日本赤十字社銀色有功章を受賞した斎藤藤司さん、野村康宏さんへの伝達式が国見町役場で行われ、安藤充輝ほけん課長から表彰状と記念品が手渡されました。

7月は「愛の血液助け合い運動」月間です。例年、夏季は献血への協力が得にくくなる時期です。患者さんに血液を提供できるよう、みなさんの継続的な協力をお願いします。



お母さんと一緒に楽しく鑑賞できました

親子で人形劇を楽しみました イキイキ子育てクラブ

今年度のイキイキ子育てクラブの活動が5月からスタートしています。第4回の活動が6月23日、町地域子育て支援センター（藤田保育所）で行われました。

今回は、人形劇サークル「エプロン」による人形劇鑑賞会が開催されました。参加した子どもたちは人形たちと一緒に、音楽に合わせて楽しく体を動かしていました。



デッサンとイラストを学ぶ受講者たち

行政と民間の共同による「まちづくり」 エリアデザインラボ

「まちづくり」を考えるエリアデザインラボの第1回目が6月20日、アカリで開催されました。基礎講座では、行政主導と民間主導のまちづくりの違いについて学び、その後はデッサン＆イラストの講座が開催されました。

受講者は今後1年間の様々な講座を通して、多様な価値観を育み「まちづくり」について学びを深めていきます。



短冊に願いを込めました

願いごとが叶いますように くにみもたん広場で七夕飾り

くにみもたん広場では、子どもたちに楽しんでもらおうと七夕飾りを作成し、展示しました。

色とりどりの笹飾りには子どもたちの願い事が書かれた短冊がたくさん。用意された短冊に何をお願いしようか真剣に考える子どもたちの姿が見られました。短冊が完成すると、子どもたちは笑顔で飾り付けをしていました。



卵を贈呈する国見ライオンズクラブのみなさん

献血協力者へ卵をプレゼント 国見ライオンズクラブ

国見ライオンズクラブ（佐藤忠会長）は6月25日、国見町役場を訪れ、町に卵を贈呈しました。

贈呈式では佐藤会長が「献血に有効活用してください」とあいさつし、安藤充輝ほけん課長に卵を手渡しました。贈呈された卵は、同日に行われた町の献血協力者にプレゼントされ、献血の啓発に活用されました。



志望校合格を目指し授業に臨む生徒たち

子どもたちの「学び」を応援します 国見町公営塾「放課後塾ハル」開塾

国見町公営塾「放課後塾ハル」が6月7日に開塾しました。県北中学校3年生23名が参加し、数学と英語の授業に取り組みました。

初日ということもあり、授業開始直後は子どもたちも緊張していましたがすぐに慣れた様子で、楽しみながらも真剣に授業に取り組む姿が見られました。



おいしいモモを収穫するため真剣に取り組む児童

おいしいモモが実りますように 国見小学校3年生がモモの摘果体験

地域学校協働本部の学校支援活動の一環として6月10日、国見小学校3年生が佐藤勝雄さん（石母田）のモモ畑で、摘果体験をしました。

子どもたちは佐藤さんから摘果のコツについて教わった後、枝に残す実の数や日当たり、色や形などを確認し、おいしいモモが実るように摘果作業を行いました。



国保税・介護保険料について協議を行いました

国民健康保険と介護保険について協議 国民健康保険運営協議会・介護保険運営協議会

国見町国民健康保険運営協議会（玉木仁彦会長）・国見町介護保険運営協議会（三木繁子会長）が6月11日、国見町役場で開催されました。両協議会ではそれぞれ新型コロナウイルス感染症の影響による国保税・介護保険料の減免と国保税率の改定などを協議し、町へ答申を行いました。その後、6月議会で関係する条例改正や補正予算が可決されました。



ひとつひとつ丁寧にみんなで協力して植えました

花と一緒に思いやりの心を育てましょう 国見小学校で人権の花運動

国見小学校の整美委員の児童21人が6月17日、人権擁護委員のみなさんと「人権の花運動」に取り組みました。

この運動は、優しい気持ちを持って協力しながら花を育て、思いやりの心を育てることを目的としており、児童らはマリゴールドやペチュニアの花苗をプランターへ丁寧に植えました。後日、育てた花を高齢者施設などへ寄贈する予定です。



意気込みを語るミスピーチのみなさん

今年も福島のモモをPRします ミスピーチキャンペーンクルー来町

2021 ミスピーチキャンペーンクルーが6月21日、国見町役場を訪れ、キャンペーン活動開始のあいさつを行いました。

ミスピーチのみなさんは「コロナに負けず、福島の美味しいモモを全国にアピールしていきます。」と意気込みを語り、引地真町長は「これまでも町産果物のPRに力を貸していただいた。これからも一緒に頑張りましょう。」と激励しました。

国見町子育て世代包括支援センター ももさぽインフォメーション

ニコニコ相談会

実施日 9月15日(木)
時間 午前10時～午前11時
会場 子育て支援センター(藤田保育所内)
対象者 国見町在住の妊婦
 国見町在住の乳児及び保護者
持ち物 母子健康手帳、お子さんの飲み物
申込み 前日までに、ほけん課保健係又は藤田保育所(☎585-2374)へ連絡

乳児健診

実施日 9月30日(木)
時間 午後1時15分～午後1時45分
会場 観月台文化センター第1和室
対象者 3か月児(令和3年5月生まれ)
 9か月児(令和2年11月生まれ)
持ち物 母子健康手帳、オムツなど
内容 医師の診察、身体測定、調乳、離乳、予防接種などについて

けんこう 健口キッズ

春に実施した3歳6か月健診で、むし歯が1本もなかったお子さんたちです。



今後もむし歯にならないよう気を付けましょう

食育シリーズ



町では、食生活改善推進員のみなさんと栄養士が、くにみ幼稚園の子どもたちを対象に食育教室を開催しています。6月は年長・年中組で「朝ごはんの大切さについて」をテーマに開催しました。



「朝ごはんの大切さ」について考えよう(年中組)



早寝早起きも心掛けましょう(年長組)

保健 だより



ほけん課 保健係 ☎585-2783
 E-mail:hoken@town.kunimi.fukushima.jp



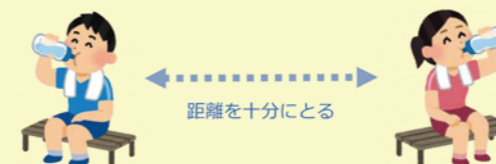
～熱中症予防×コロナ感染防止～新しい生活様式での熱中症予防

1 暑さを避けましょう

- ・エアコンを利用する等、部屋の温度を調整
- ・感染症予防のため、換気扇や窓開放によって換気を確保しつつ、エアコンの温度設定をこまめに調整
- ・暑い日や時間帯は無理をしない
- ・涼しい服装にする
- ・急に暑くなった日等は特に注意する



2 適宜マスクをはずしましょう



- ・気温・湿度の高い中でのマスク着用は要注意
- ・屋外で人と十分な距離(2メートル以上)を確保できる場合には、マスクをはずす
- ・マスクを着用している時は、負荷のかかる作業や運動を避け、周囲の人との距離を十分にとった上で、適宜マスクをはずして休憩を

高齢者、子ども、障害者の方々は、熱中症になりやすいので十分に注意しましょう。3密(密集、密接、密閉)を避けつつ、周囲の方からも積極的な声かけをお願いします。

3 こまめに水分補給しましょう



- ・のどが渇く前に水分補給
- ・1日あたり1.2リットルを目安に
- ・大量に汗をかいた時は塩分も忘れずに

4 日頃から健康管理をしましょう



- ・日頃から体温測定、健康チェック
- ・体調が悪く感じた時は、無理せず自宅で静養

5 暑さに備えた体作りをしましょう



- ・暑くなり始めの時期から適度に運動を
- ・水分補給は忘れずに、無理のない範囲で
- ・「やや暑い環境」で「ややきつい」と感じる強度で毎日30分程度

出典：環境省「令和2年度の熱中症予防行動」リーフレット

7月は「愛の血液助け合い運動」月間です

例年、夏季は献血への協力が得にくくなります。献血は、病気やけがの治療で血液を必要としている患者さんに自分の血液を無償で提供し、人の命を助けるボランティアです。がんなどの治療や事故により必要となる輸血用血液は、すべて善意あるみなさんからの献血で得られた血液でまかなわれています。みなさんの継続的な協力をお願いします。

◆福島県赤十字血液センター◆
 〈受付時間〉9:00～11:30 12:45～17:00
 〈予約フリーダイヤル〉0120-12-9915



7月は「愛の血液助け合い運動」月間
 いつでも患者さんに血液をお届けできるよう、定期的な献血のご協力をお願いします。

お知らせ

福島県警察官募集

令和4年度採用の福島県警察官を次のとおり募集します。

職種

- ①警察官A(大学卒程度)
②警察官B(高校卒程度)

受験資格

- ①昭和63年4月2日以降に生まれた方で、大学を卒業又は令和4年3月末日までに卒業見込みの方
②昭和63年4月2日から平成16年4月1日までに生まれた方

受付期間

7月26日(月)から8月20日(金)まで

1次試験

9月19日(日)
福島県北警察署桑折分庁舎

5852・2151

伊達地方消防組合職員募集

令和4年度採用の伊達地方消防組合職員の採用試験を実施します。

職種

消防吏員

採用予定 5名

受験資格

平成9年4月2日から平成16年4月1日までに生まれた方(性別、学歴は問いません)

受付期間

7月12日(月)から8月13日(金)まで

1次試験

9月19日(日)
伊達地方消防組合消防本部総務課

575・0180

町水道事業経営審議会委員を公募します

町では水道事業の経営及び水道使用料金に関することなどについて審議する、国見町水道事業経営審議会委員の公募を実施します。

募集人員

3名以内

任期

任命の日より2年間

開催回数

年2回から3回程度

報酬

審議会に出席した場合に日額6500円を支給

応募資格

次の①から③のいずれの要件にも該当する方

①町水道事業給水区域に住する20歳以上(令和3年7月1日現在)の方

②町水道事業の経営に関心がある方

③年2回から3回程度平日に開催される審議会に出席できる方

▼応募方法 応募申込書に必要事項を記載の上、持参又は郵送、メールにより提出してください。

※応募申込書は町ホームページからもダウンロードできます。詳しくは上下水道課へ問い合わせください。

▼公募期間 7月12日(月)から7月23日(金)午後5時まで

※郵送の場合は7月23日(金)の消印まで

▼上下水道課水道係

585・2997

令和3年度心の健康相談・アルコール家族教室を実施します

福島県北保健福祉事務所では、各種相談や家族教室を開催しています。一人で抱え込まずに気軽に相談

してください。

●心の健康相談

職場や地域社会・家庭の中でストレス等により、心に悩みを抱えている方やその家族が専門の医師に相談できます。

▼日時 7月15日(木)13時30分~15時30分

※実施日の3日前までに申し込みください。

●アルコール家族教室

アルコールに関する問題を抱える家族の方が、アルコール依存症についての対応法を学び、同じ悩みを持つ家族と日頃の悩みや心配事を話し合い、問題の解決を図ります。

▼日時 7月29日(木)13時30分~15時30分

▼開催場所 どちら県北保健福祉事務所

▼参加方法 申し込み及び詳細については県北保健福祉事務所にお問い合わせください。

福島県北保健福祉事務所障がい者支援チーム

534・4300

「国民健康保険限度額適用・標準負担額減額認定証」の更新

現在お使いの国民健康保険限度額適用認定証・標準負担額減額認定証の有効期限は7月31日までです。8月1日以降も認定証が必要な場合は、更新の手続きを行ってください。

なお、8月中に更新手続きをしないと、8月1日から適用されなくなりますので、注意してください。

▼申請場所

ほけん課国保係

▼申請期間 8月2日(月)から随時受付

▼持参するもの

- ・現在お使いの国民健康保険限度額適用認定証・標準負担額減額認定証(新規申請の場合は不要)
- ・認定証が必要な方の国民健康保険被保険者証
- ・個人番号が分かるもの(通知カード又はマイナンバーカード)
- ・印鑑

※「限度額適用認定証・標準負担額減額認定証」とは、

「これまでの大丈夫が、今危ない。」水書をテーマにした動画

近年、激甚化する災害に備えるため、令和元年東日本台風で被災した方の体験を基に、福島県では啓発動

585・2785

後期高齢者医療被保険者証更新

後期高齢者医療の被保険者証は、毎年8月1日に更新されます。

新しい後期高齢者医療被保険者証を7月末までに郵送しますので、8月1日以降に医療機関を受診する際は、必ず新しい被保険者証を窓口にて提示してください。

ほけん課国保係

585・2785

交通事故防止に努めましょう

夏の時期は、暑さなどにより安全意識や集中力が低下しがちになり、交通事故が多発する傾向があります。町民一人ひとりが交通ルール・交通マナーに対する意識を高め、交通事故防止を図ることを目的とし、夏の交通事故防止県民総ぐるみ運動を実施します。

▼期間

7月16日(金)~7月25日(日)までの10日間

▼スローガン

ゆずりあい「お先にどうぞ」で事故ゼロへ

※子どもの事故防止のため、車が通る所では、「一度止まって左右の安全確認」を心掛けるように、大人が手本となって実践しましょう。

住民防災課環境防災係

585・2116

7月からの新規採用職員

7月1日付で新規採用職員2名が住民防災課と生涯学習課に配属されました。



住民防災課 丹治 勇人

町民の皆さまの力になれることを大変嬉しく思っています。未熟ではありますが、お役に立てるよう頑張りますので、よろしくお願います。



生涯学習課 佐久間 快

前職の金融機関で培った経験を生かし、国見町の発展と町民の皆さまのため、一生懸命頑張ります。

戸籍窓口延長

毎週木曜日(祝日などは除く)は住民防災課戸籍係窓口業務を午後7時まで延長しています。

《交付できる証明書等》

住民票・戸籍証明書・印鑑登録証明書の交付、印鑑登録、戸籍の届出、マイナンバーカードの申請・交付

住民防災課戸籍係 585-2115

農業委員会

8月の農業委員会定例総会は次のとおりです。傍聴においでください。

日時 8月18日(木) 午後1時30分から

場所 役場2階 大会議室

農業委員会事務局 585-2890

8月の各種相談会

『心配ごと相談』

日時 8月12日(木)、26日(木)

午前9時~正午

場所 観月台文化センター 第2和室

相談員 民生児童委員

『障がい者相談』

日時 8月17日(水) 午前10時~午後4時

場所 観月台文化センター 第2和室

相談員 NPO法人「ひびきの会」

『国見町結婚世話やき人 月例相談会』

日時 8月22日(日) 午前10時~午後3時

場所 観月台文化センター 第2研修室

※秘密は厳守、相談無料です。

福祉課社会福祉係 585-2793

戸籍の窓口

5月21日～6月20日受付分
【当町窓口で受付した方で、町内に住所を有する方を掲載しています】

● 誕生おめでとう ●

- 松田 涼惺ちゃん (山崎小館)
弘樹さん めぐみさん
- 佐藤 奏多ちゃん (山崎宮館)
湊和ちゃん
光さん 千夏さん
- 大波 葵香ちゃん (大坂)
悟さん 香織さん
- 菊地 透真ちゃん (藤田宮前)
渉さん 沙織さん

● 結婚おめでとう ●

- 鈴木 直人さん (川内)
長谷川 葉さん

● おくやみ申し上げます ●

- 佐藤 酉江さん 73 (泉田下)
- 佐藤喜藤治さん 84 (石母田西)
- 佐久間勝雄さん 82 (国見の里)
- 齋藤とも子さん 62 (鶉町)
- 佐藤 幸作さん 76 (第7)
- 野崎フミエさん 80 (第10)
- 齋藤 正二さん 74 (第3)
- 佐藤 嘉代さん 88 (第8)
- 蓬田 三四さん 99 (高城)
- 長谷川光雄さん 87 (板橋)

掲載を希望されない方は、届出の際にお申し出ください。

人口と世帯
令和3年5月31日現在

※住民基本台帳人口

- 人口 8,710 人 (-33)
- 男 4,178 人 (-18)
- 女 4,532 人 (-15)
- 世帯 3,417 世帯 (-1)

8月の休日当番医 (診療時間：午前9時～午後5時)

当番日	医療機関名	電話番号
1日(日)	大山クリニック (伊達市北後 13-1)	☎ 583-2136
8日(日)	おの整形外科クリニック (伊達市梁川町西土橋 120)	☎ 527-1055
9日(月)	村上医院 (国見町藤田北 11-1)	☎ 585-2152
15日(日)	もり医院 (伊達市梁川町希望ヶ丘 24)	☎ 577-7780
22日(日)	小野寺整形外科医院 (伊達市保原町上保原寺前 2-7)	☎ 575-2001
29日(日)	かしの木内科クリニック (伊達市岡前 20-6)	☎ 551-1411

※当番医が変更になる場合や診療していない科もありますので、事前に電話で確認のうえ、受診してください。



マイナンバーカードに関するお知らせ

◎7月のマイナンバーカード臨時窓口は25日(日)です。
町では、マイナンバーカードの発行を希望する方を対象に、無料で写真撮影を行い、申請までのお手伝いをしています。

- ・場 所 住民防災課戸籍係 (庁舎1階・緑の窓口1番)
- ・時 間 平日 (午前8時30分～午後5時15分)
窓口延長日 (木曜日) は午後7時まで

《休日の臨時窓口》

- ・場 所 住民防災課戸籍係 (庁舎1階・緑の窓口1番)
 - ・日 時 7月25日(日) 午前9時～午後4時まで (注意)
 - ・希望される方は、本人確認書類 (免許証など)、通知カード (お持ちの方) を持参してください。
 - ・窓口が混雑している場合はお待ちいただくことがあります。時間に余裕をもって来庁してください。
- ※詳しくは町ホームページをご覧ください。



☎ 住民防災課戸籍係 ☎ 585-2115

水道管の水漏れ発見に協力ください

町では、専門業者に委託して漏水調査を実施し、漏水の発見・調査に努めていますが、貴重な水を無駄にしないためには、引き続き町民の皆さまの協力が不可欠です。

道路上などで原因不明の水が流れているなど漏水の疑いのある場所を発見したら、上下水道課へ連絡をお願いします。

宅地内漏水による水道使用料金の軽減

道路下の配水管から各家庭につながっている宅地内の給水装置 (給水管、止水栓、蛇口など) は個人財産ですので、使用者又は所有者が維持管理を行うことになっていきます。

宅地内で漏水の疑いがある場合や、水道使用量が前回と比較して大幅に増加している場合は、漏水の確認や修理を行ってください。

▼確認・修理の方法



①水道を使用しない状態で、メーターが回っているかどうか確認してください。水道メーターの指針の下に、パイロット (シルバースで丸いもの) があります。状態がすべて蛇口を閉めた状態でそれが動いていれば漏水が疑われます。

②漏水の場合は、至急町指定給水装置工事業者へ修理を依頼してください。修理代については自己負担となります。

☎ 上下水道課水道係
☎ 585・2997
☎ 090・2796・5300 (夜間休日)

不動産取得税の特例措置

【原子力災害により被災した場合の特例措置】
原子力災害により居住制限区域、帰還困難区域、避難指示解除準備区域内にある家屋及びその敷地に代わるものを取得した場合、一定の要件を満たしていれば、申請により特例措置による軽減を受けることができます。

【三世代同居・近居住宅を取得した場合の特例措置】
子育て支援策の一環として、県内に三世代以上の方が同居又は近居する住宅を令和7年3月31日までに取得した場合、申請により不動産取得税の一部について軽減を受けることができます。

詳しい内容や申請方法は、問い合わせください。
☎ 福島県東北地方振興局 県税部課税第一課不動産取得税チーム
☎ 521・2694

SNS利用による性被害から子どもを守るために

7月は「青少年の非行・被害防止全国強調月間」です

近年、中学生や高校生だけでなく、低年齢層の児童にもスマートフォンやインターネットの利用が広まり、児童買春や児童ポルノを始めとするSNS利用に起因する性被害が増加傾向であるほか、殺人や誘拐などの重要犯罪も発生しており、深刻な状況になっています。

このため、7月を「青少年の非行・被害防止全国強調月間」として、特にSNS利用に関わる子どもの性被害などの防止を最重要課題として広報啓発活動に取り組みます。

『SNS利用による性被害から子どもを守るために必要なこと』

- ポイント1 スマートフォンのフィルタリング機能や、使用状況を把握するペアレンタルコントロールを活用しましょう。
- ポイント2 まずは大人がお手本に。家族みんなでスマートフォンやインターネットの利用ルールを決めましょう。
- ルールの具体例
 - ・ネットでは知らない人とは会わない
 - ・下着姿や裸の写真は撮らない、撮らせない
 - ・利用時間を決めるなど



生涯学習 つうしん

国見町教育委員会生涯学習課
 (観月台文化センター)
 ☎(585)2676 FAX(585)2707
 E-mail shogai@town.kunimi.fukushima.jp
 https://www.town.kunimi.fukushima.jp/site/kangetsudai/

リュッケじかん LYKKE 時間

第28話「心地よい読書の時間」

フィンランドの人々は、子どもも大人も本が好きです。コロナ禍でも、幼稚園や小学校より先に図書館の利用制限が解除されたほどです。どうして本好きな人が多いのか？短い日照時期の娯楽として読書が浸透した、という説もありますが、私が訪問した先々では「心地よく本を読むことに、労力もお金も惜しまない！」という姿勢が伝わってきました。保育施設や学校で、最も洗練されたデザインで多くの予算がかけられているのが図書館なのです。幼い時から心地よく本を読んでも育った子ども達は、きっと大人になっても本を愛していくことでしょう。



思わず入りたくなるような移動図書館(バス)

文：柴田千賀子(国見町出身の保育研究者。仙台大学教授)

観月台文化センター常設展示
石原コレクション 作品紹介 Vol.30
 題名 「COMPOSITION No.3-81」
 作家 陳 建中 (ちん けんちゅう)
 カンヴァス・水彩
 各 800 × 800mm

かけがえない仲間たちと思い出づくり

少年仲間づくり教室開講式



これから1年間楽しく活動します

少年仲間づくり教室が5月29日に開講しました。少年仲間づくり教室は、学年の違う子どもたちが自然体験やスポーツ体験、クッキングなど様々な体験活動を通じて、自ら考え、選び、楽しく学ぶ教室です。開講式には、小学4年生から6年生の教室生31名のうち28名が参加し、佐藤光男生涯学習課長から「学校での姿とは違う一面も見つけて仲間づくりをしましょう。」とあいさつがありました。



上手な投げ方を教え合いました

話の続きを観てみたい!!

キッズシアターを開催

6月7日、国見小学校の全児童を対象に「令和3年度キッズシアター」が同校体育館で開催され、愛知県名古屋市の「劇団うりんこ」による演劇『小学校は宇宙ステーション』が上演されました。

上演中は、驚きの舞台転換や演出が続ぎ、学校の給食室の冷蔵庫が宇宙ステーションとつながっていることや、おじいちゃんやおばあちゃんが宇宙に行くという夢を追いかける姿に、児童たちは興味津々で見入りました。



楽しい時間を過ごしました

国見町の魅力と元気を発信

国見ジュニア応援団結団式

令和3年度チャレンジ！子どもがふみだす体験活動応援事業「国見ジュニア応援団」の結団式が5月30日に行われ、中学生5名が参加しました。今年は大震災から10年、復興に取り組む町内の姿を伝えよう！」を年間目標に1年間活動します。結団式に続いて第1回の活動が行われ、自分たちの

幼児期に起こった東日本大震災について調べ、具体的な活動テーマを全員で話し合いました。復興に向け、身近な「頑張る人」から話を聞いたり、資料を調べたりしながら活動を進めます。今後、全11回の活動を予定し、震災の風化を防止する活動を行い、町内外への情報発信に取り組めます。



町の情報発信のため頑張ります!!

みんなで手工芸を楽しむ

くみにみ女性教室

くみにみ女性教室全体学習「手工芸教室」の1回目が6月9日に行われました。今回は、教室生の希望により今年の干支にちなんで「赤べこ」を作成します。安田節子女性教室運営委員長と雛の会のみなさんを講師に迎え、角や耳などを作成しました。今回は胴体を作成し、それぞれをつなげて完成となります。



丁寧な指導のもと楽しく作成



連続で何回つけるかな

楽しく遊んで学ぼう!! 国見っ子わんぱく広場がスタート

国見っ子わんぱく広場の開所式及び第1回活動が5月29日、国見小学校体育館で行われました。今年度は小学校1年生から3年生までの児童57名の申し込みがあり、元気いっぱいにスタートしました。活動では、始めに名札作りに取り組み、児童は楽しみながらマーカーやシールで自由に装飾し、オリジナルの名札が完成しました。



題字コンテストに挑戦

その後、グループに分かれ5つのコーナーで風船つき、じゃんけん大会、玉投げ競争などの遊びを体験しました。大型トランプを使ったクイズハイ&ローでは、ジェスチャーを交えて楽しみ、3年生が下級生をリードしながら協力して取り組む姿も見られました。

夏休み 青少年ボランティア講座 Ninchisho Supporter

認知症サポーター養成講座を受講しよう!!

- 認知症サポーターって何?
- 認知症を学ぼう!
- 高齢者の疑似体験をするよ!
- サポーターカードとピンバッジがもらえるよ!



日時 令和3年8月3日(日) 13時30分～15時30分
 場所 観月台文化センター 大研修室
 対象者 町内小学5・6年生、中学生、高校生
 講師 国見町福祉課保健師・地域包括支援センター
 参加費 無料
 申し込み 7月26日(日)まで 生涯学習課生涯学習係へ
 ☎585-2676 FAX585-2707

主催 国見町青少年育成町民会議

7月くにみ カレンダー

日	月	火	水	木	金 9	土 10
<p>※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため記載の各種事業やイベントなどが中止・延期となる場合があります。最新情報については町ホームページ又は担当課などへ確認してください。</p>					<p>・広報くにみ7月号発行日 ・いきいきサロン第8・第9(午後1時半～)</p> 	
11	12	13	14	15	16	17
<p>・県民スポーツ大会</p>	<p>・いきいきサロン山崎(午後1時半～)</p>	<p>・乳幼児健診3歳6か月 ・子ども移動図書館(3年生)</p>	<p>・くにみ女性教室(手工芸教室②) ・子ども移動図書館(1年生) ・いきいきサロン第3(午後1時半～)</p>	<p>・戸籍窓口延長日(午後7時まで) ・子ども移動図書館(2年生) ・いきいきサロン第2(午後1時半～)</p>	<p>・いきいきサロン大木戸(午後1時半～)</p>	
18	19	20	21	22	23	24
	<p>・いきいきサロン泉田下(午後1時半～)</p>	<p>・障がい者相談 ・いきいきサロン山根(午前10時～) 徳江北・第7(午後1時半～)</p>	<p>・粗大ごみ収集日 ・心配ごと相談 ・ニコニコ相談会 ・いきいきサロン第1(午後1時半～)</p>	<p>海の日 ・子ども司書講座</p>	<p>スポーツの日</p>	
25	26	27	28	29	30	31
<p>・結婚世話やき人相談会</p>	<p>・短期スイミングスクール(~29日) ・いきいきサロン板橋(午前10時～) 高城(午後1時半～)</p>	<p>・国見っ子わんぱく広場(野外活動) ・いきいきサロン石母田(午後1時半～)</p>	<p>・いきいきサロン貝田(午後1時半～)</p>	<p>・戸籍窓口延長日(午後7時まで) ・乳幼児健診3・9か月 ・ブックスタート ・少年仲間づくり教室キャンプ(~30日) ・いきいきサロン大枝(午前10時～) 泉田中(午後1時半～)</p>	<p>・いきいきサロン源宗山(午前10時～) 光明寺(午後1時半～)</p>	
8/1	8/2	8/3	8/4	8/5	8/6	8/7
	<p>・観月台文化センター休館日 ・いきいきサロン山崎(午前10時～)</p>	<p>・青少年育成町民会議 ・夏休み青少年ボランティア講座</p>	<p>・粗大ごみ収集日 ・くにみ女性教室(講話) ・子ども司書講座 ・いきいきサロン太田川(午後1時半～)</p>	<p>・戸籍窓口延長日(午後7時まで) ・いきいきサロン塚野目(午後1時半～)</p>		

あ と が き

広報くにみ7月号をお読みいただきありがとうございます。
今月の表紙はくにみ幼稚園のプール遊びです。撮影にお邪魔した日はまだ6月でしたが、とても暑い日で汗を流しながら子どもたちを撮影しました。水鉄砲や手作りのおもちゃで、楽しそうに水遊びをする子どもたちを撮影していると、私は顔に水がかかることが嫌で、プール遊びや水泳の授業がとても憂鬱だったことを思い出しました。

初めは顔に水がかかるのを嫌がっていた子どもたちも、友達や先生と遊んでいるうちに徐々に慣れてきて、最後には顔を水につけて輪っかくぐりをしていました。撮影している私に向かって、

子どもたちは「私も顔を水につけられるよ～」と自慢げに話しかけてきてくれたり、水中から色とりどりのブロックを拾って「たからもの、たくさん見つけたよ!!」とブロックを手渡してくれたりました。

コロナ禍により、子どもたちが参加するはずだった学校行事や町のイベントが次々と中止や延期になっています。そのような状況の中で、子どもたちのキラキラした笑顔に癒された、とても貴重な時間になりました。

今月も取材に協力していただいたみなさま、ありがとうございました。今後とも広報くにみをよろしく願いいたします。(N.S)